

ONE COIN RELAY CONCERT

ワンコインリレーコンサート vol.2 バンドネオン

〈 出 演 〉

ネストル・マルコーニ
三浦一馬

〈 演奏予定曲 〉

ピアソラ作曲：アディオス・ノニーノ

ピアソラ作曲：来たるべきもの

マルコーニ作曲：グリス・デ・アウセンシア ほか

平成28年 **6月9日(木)**

チケット発売日

友の会びび：4月23日(土)

一般：4月30日(土)

iichika
総合文化センター

iichika
音の泉ホール

開 演：**13時30分**(開場13時00分) 入場料：**500円**(全席指定)

※友の会びびは先行予約のみで会員割引はありません。※未就学児も入場可能ですが、チケットが必要です。

チケット
取り扱い

■iichiko総合文化センター 1階インフォメーション ■iichiko総合文化センター ホームページ
■トキハ会館 3階プレイガイド ■別府エトウ南海堂 ■ローソンチケット (Lコード：81440)

主催・お問合せ／iichiko総合文化センター〔(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団〕TEL:097-533-4004
特別協賛／三和酒類株式会社

iichiko総合文化センター

検索

生演奏の迫力を、コンサートホールで体感してみませんか？

様々なジャンルの音楽を「iichiko 音の泉ホール」でお楽しみいただくワンコインリレーコンサート。毎回演奏者のお話を交えながら、楽しくお届けしています。「コンサートなんて敷居が高い」そんなイメージを持たれていらっしゃる方にこそ聴いていただきたいコンサートです。生演奏を極上の空間でお楽しみください。



Kazuma Miura
三浦 一馬 (バンドネオン)

1990年生まれ。10歳より小松亮太のもとでバンドネオンを始める。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアノ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメツトら世界的名手と共演し、大きな話題と絶賛を呼んだ。オーケストラとの共演も数多く、2007年の井上道義の上り坂コンサート(神奈川フィルハーモニー管弦楽団)での協奏曲を皮切りに、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等と共演。パッパからガーシュウィンまでを編曲・演奏するなど、既成の概念にとらわれず、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的なコンサート活動が取り上げられ、テレビやラジオ出演も多数出演。これまでにビクターエンタテインメントより「タンゴ・スイート」「プエノスアイレスの四季」「カーメラタンゴ」をリリース。2015年4月に「三浦一馬ブレイズガーシュウィン」をリリース。第25回出光音楽賞を受賞。使用楽器は、恩師であるネストル・マルコーニ氏より譲り受けた銘器、Alfred Arnold。
HP <http://kazumamiura.com/>

ワンコイン リレーコンサート バンドネオン

Nestor Eude Marconi **ネストル・マルコーニ** (バンドネオン)

世界で最も有名なバンドネオン奏者であるマルコーニは、オラシオ・サルガン、アストル・ピアソラ、エクトル・スタンポーニ、エンリケ・フランチェーニ、マルタ・アルゲリッチ、オラシオ・フェレール、フランク・シナトラ、ラロ・シプリン、ファン・カルロス・コペスなどの著名な音楽家や詩人と共演し、母国アルゼンチンはもちろん、スペイン、フランス、デンマーク、フィンランド、ノルウェー、日本、スウェーデン、ドイツ、中米、ブラジル、ウルグアイ、ニュージーランドなど、世界のステージで演奏している。

80年代にアストル・ピアソラによるタンゴオペラ「プエノスアイレスのマリア」のプロジェクトに参加。日本では、タンギッシモ公演で、オグテート・プエノスアイレス、歌手ロベルト・ゴジェネチェ、ネリー・パスケと共演している。ヨーロッパ・マと米国ツアーを行い、「アルマ・デ・タンゴ」のCDを録音。アルゼンチン国立管弦楽団、プエノスアイレス・コロム歌劇場管弦楽団や、スウェーデン、ノルウェー、オーストラリア、フランス、カナダ、英国、スイス、バンクーバー、モントリオール、オーストラリアのオーケストラと共演。

ドン・コスタ指揮によるフランク・シナトラ・オーケストラとも共演し、カルロス・サウラ監督の映画「タンゴ」やフェルナンド・ソラナス監督の映画「スール」に出演している。演奏者や作曲家として、Milan Sur (アルゼンチン)、Milan (フランス)、JVC-Victor (日本)、ソニー・クラシカル、ワーナー・ミュージックから多数のCDをリリース。

2006年、別府アルゲリッチ音楽祭、プエノスアイレス・タンゴ3 (パリ/国立シャイヨー劇場、ブリュッセル/Théâtre De Meaux Arts) にソリストとして参加。2007年に、オーケストラ・タンゴ・スクール「エミリオ・バルカルゼ」に参加。2010年は、マルタ・アルゲリッチの招きにより、ローマ、サンタ・チェチーリア劇場の「Argerich & Friends」で演奏している。

ファン・デ・テオス・フィリベルト・アルゼンチン国立管弦楽団の客員監督を務め、タンゴ・プエノスアイレス・オーケストラ、ネストル・マルコーニ・トリオ、ネストル・マルコーニ・クインテットを主宰。



© GuillermoMonteleone

〈鑑賞マナーについて〉

●客室内での飲食・喫煙はご遠慮ください。

ペットボトルのお茶を飲んだり、ガムを噛むのもやめましょう。ただし、喉を保つため「飴」だけはOK。
袋から出すときの音は予想以上によく響くので、ご注意ください。
×袋入り飴……袋を開けるときに音がするので控えましょう。
○包んである飴……こちらの飴がおススメです。
(パッケージから出す⇒布の巾着袋に中身を移す⇒かぼんの中で中身を出しましょう。)
但し上演中はご遠慮ください。※飲食はロビーにて、喫煙は指定の場所にてお願いします。

●客室内では携帯電話の電源をOFFに。時計のアラームも鳴らないように。

マナーモードやメールの送受信もご遠慮ください。
音だけでなく、携帯電話の液晶画面の光が漏れる恐れがあります。
また、警告音の鳴る機器をお持ちの方は今一度ご注意ください。



●演奏中はおしずかに。

おしゃべりはもちろん、かばんを開ける音、キーホルダーの鈴の音、プログラムをめくる音にもご注意ください。
ビニール袋の音もよく響きますのでご注意ください。

●カメラ・ビデオ・レコーダーでの撮影・録音はできません。

舞台客席を問わず、カメラつき携帯電話での撮影も禁止しております。

●周囲の人の視界を遮るような行動はご注意ください。

身を乗り出している鑑賞はおやめください。帽子などは脱いでご鑑賞ください。

●咳をする際はハンカチで押さえます。

●香水は控えめに。



〈注意・備考〉

- ◆やむを得ない事情により、出演者、プログラムなど変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ◆公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの変更、払い戻し等は出来ません。ご了承ください。
- ◆駐車場はiichiko総合文化センター(地下2階)及び大分県立美術館(地下1階・屋外)をご利用ください。
- ◆開演中は入場制限があります。お早めにご来場ください。
- ◆車いす等でご来場の方は予めご連絡ください。

主催・お問合せ

〒870-0029 大分市高砂町2番33号 **iichiko 総合文化センター**
(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
TEL.097-533-4004 **iichiko総合文化センター**

